

2024年5月27日

各 位

会 社 名      Kudan株式会社  
                  (コード番号4425 東証グロース)  
代表者名      代表取締役 CEO      項    大雨  
問合せ先      取締役 CFO              中山 紘平  
                  (TEL.03-4405-1325)

## Kudan、NASAの月面探査ソリューションの開発を技術支援

高度な人工知覚 (AP) 技術で世界をリードするKudan株式会社(本社: 東京都渋谷区、代表取締役CEO: 項大雨、以下Kudan)は、NASA(米国航空宇宙局)が開発する月面探査向けソリューションとなるKinematic Navigation and Cartography Knapsack(以下KNaCK)や次世代月面探査車両(月面ローバー)に協力し、開発を技術支援することをお知らせします。

NASAは、月面探査の際に環境地図生成や宇宙飛行士の安全確保に用いるマッピング用のKNaCKや、次世代の月面探査車両(月面ローバー)での使用など、将来の月面探査のために様々なセンシング機器・ソリューションの開発に取り組んでいます。

NASAは、人工知覚技術・SLAM技術のリーダーであるKudanと協力し、Kudanの先進的なLidar SLAMソフトウェアの技術協力を得て、高解像度の3D点群マッピングの探査においてKNaCKの機能を拡張するとともに、未知の地形の探査ナビゲーションとマッピングのためのローバーソリューションを開発し、期待に応える、あるいは期待を上回るデモンストレーションを実施したことを発表します。

Kudanの技術支援により、本プロジェクトでは、SLAMや関連手法が月面探索のようなGPS信号のない環境下でも効果的に機能することが実証され、NASAは将来の飛行ミッションの成功と安全を確保するため、システムをさらに強化する計画です。

(今後の見通し)

本開示内容による当期業績への影響は現時点では軽微と見込んでおります。今後当社業績への影響が大きくなると見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

### 【Kudan株式会社について】

Kudanは、人工知覚 (AP) のアルゴリズムを専門とする深層技術の研究開発企業です。人工知覚 (AP) は、人工知能 (AI) と相互補完する技術として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudanはロボティクス・デジタルツイン・自動運転などを中心に幅広い次世代ソリューションに対して技術ライセンスを提供しています。詳細な情報は、Kudanのウェブサイト(<https://www.kudan.io/jp/>)をご参照ください。

#### ■会社概要

会 社 名: Kudan株式会社  
証券コード: 4425(東証グロース)  
代 表 者: 代表取締役CEO 項大雨

■お問い合わせ先は[こちら](#)